

Communication

2019/07
Vol.26

中特グループ社内報：コミュニケーション

特集


中特グループCSRの取り組み

フォトアルバム 社員旅行！台湾に行ってきました

TOPICS イースターエッグフォトコンテストの裏話

サステナブルを考えよう！

お客様紹介 ファイル3 エポックワン株式会社

 中特グループ

ともに成長を目指して

株式会社リライフ 取締役事業部長 江村 範久

取締役になって1年経つての感想
皆さんお楽しみ様です。

取締役の話は就任1年前に話があり、事業部長をしていた私はその1年の間、プレッシャーとの戦いでした。当然リライフで掲げた

目標を達成させるために、いかにすれば社員みんなが意識して達成することが出来るか、もつと社員に良い環境で働いてもらえるかを考えていました。幸い、その年度は売上／利益目標を達成することが出来てほっとしま

したが、これももし

達成できていなかったら、取締役は無かったかも（断ったかも）しれませんね。

取締役になってからの今期も、目標が達成できそうな所まで来ていることは、社員の皆さんと私の自信にもつながっていると思います。

今後の展開

現在は、新しい事業を考えて設備導入やヤードの見直しを

行っています。今期の目標として掲げたヤード拡張については、リライフ協会の皆さんの協力もあり、順調に工事も進み何とか今期内に完了できそうです。ちなみに、ダチョウ施設も新しくなり移動することになっています。

一番大事にしていること

私は常にコミュニケーションを大切にしたいと考えています。私は中途採用でこの中特グループに入社しましたが、橋本CEOの面接を受けたときに「会社として大切なものは？」と質問され、『コミュニケーションが大切』と答えたことを記憶しています。社員間や役員、社外の方々とコミュニケーションが取れない会社は、うまくいかないと思っています。コミュニケーションを取るのには苦手という方もいるかもしれませんが、もつと社内外にむけ積極的にコミュニケーションをとってもらいたいと思



ます。そして、自己の成長と会社の発展に繋げて欲しいと思います。
最後に伝えたいこと

まだまだ、取締役としての経験は浅く、皆を引っ張る綱は細いものかもしれませんが、太く切れない綱となれるよう、ともに成長していきたいと思

います。皆さん、引き続きよろしくお願

い致します！



— 中特グループ CSR の取り組み —

中特グループで CSR 報告書の発行を始めたのが 2013 年。そして、2017 年に CSR 検定の山口県の試験会場となって 3 年が過ぎました。CSR 検定の社内での合格者も 3 級が 17 名、2 級が 2 名となりました。(2019 年 7 月現在) 身近なところに CSR がどんどん浸透してきています。今号では「CSR って何?」「なぜ CSR が必要なの?」等の疑問と一緒に解決していきたいと思います。そして是非 CSR 検定を受験して CSR への理解を深めましょう!



CSR って何?

みなさん CSR って言葉の意味をご存知ですか?

CSR (シーエスアール) とは英語で

コーポレート ・ ソーシャル ・ レスポンシビリティ

Corporate Social Responsibility

C : Corporate (コーポレート) ⇒ 企業の

S : Social (ソーシャル) ⇒ 社会的

R : Responsibility (レスポンシビリティ) ⇒ 責任

この英語の言葉をそのまま日本語にすると **「企業の社会的責任」** という意味になります。

企業が自社の利益を求めめることだけでなく、社会を構成する一員として、社会的な影響に責任を持ち、世の中が良くなっていくように努力することです。

企業には、企業の中で働いている人、企業がある地域で生活している人、その企業が提供している物やサービスを買ったり利用したりしている人など、様々な立場の人々が関わっています。(これをステークホルダーと言います) 企業をとりまく人々とコミュニケーションを取りながら、人々が暮らしやすい快適になっていく様に、世の中のためになることを選んで取り組むことが CSR 「企業の社会的責任」です。

どの様なことに取り組むかという点、例えば……

- ・ 法律や社会のルールを守ること (コンプライアンス)
- ・ 働いている人が安心して、安全に働けるようにすること
- ・ 安全で安心な製品やサービスを提供すること



特集 中特グループ CSR の取り組み

- 企業のある地域の人々に迷惑を
かけないこと
- 地域の生活環境が良くなるよう
に努めること

- 自然環境にダメージを与えない
ように努めること

- 材料の仕入れ先や、更にその会
社の取引先まで責任を持つこと

- 男女、外国人、障がい者まで働
きやすい環境を整備すること

……その他にも、さまざまなか
とがあります。

さらに、どの様な製品・サービ
スを、どの様に作って売っている
のかといったことを含めて、企業
がどの様なことをしているのかを、
世の中の人々に正しくきちんと伝
えていくことを「説明責任」とい
います。これも重要なCSRの取
り組みの一つです。中特グループ
ではホームページや、CSR報告
書でこれを行っています。

**CSRとは寄付や慈善事業やボ
ランティアだけのことではない
のです。**

寄付や慈善事業は、災害や事故
などの被害にあった人々や日々の
生活を満足に過ごすことが出来な

い人を助けるために、お金や物を
集めて届けたり、助けが必要な地
域に行つて手助けをすることです。
CSRの取り組みは、世の中が
より良くなることで、企業も一緒
に発展していこうという考えのも
とに進めていくものです。

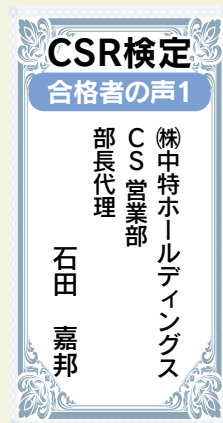
私たち中特グループは、山口県
の周南地域を拠点として『生活環
境革命で人々を幸せにします』と
いう企業理念のもと、幅広く環境
に関する事業に取り組んでいます。
「社会の役に立つ、必要とされる会
社は必ず生き残る。社会の役に立
つほど事業が発展する。事業が発
展するほど社会の役に立つ」とい
う考えのもと、様々な廃棄物を可
能な限り有効活用し社会に還元す
ることで、次世代の環境を守る活
動をしていきます。

Think of Next

すべては次世代のために



CSR検定を受験しよう！合格者の声



サステナビリティ、ステークホル
ダー、ダイバーシティ、フェアトレード、
エシカル・・・

初めてこれらの言葉を聞いて、何の
ことかさっぱりわからないというのが
私の最初の感想でした。

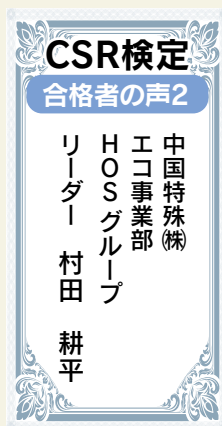
CSR検定の受験に向けた勉強を
し意味がわかるにつれ、これからの社
会、私たちの会社、私たち自身にとつ
てこれらの言葉は必要なこと、大事
なことであると知りました。

私は営業職という仕事柄、工場や
建設会社の安全環境の担当の方と話
をする機会が多くあります。先日も
SDGsのピンバッジをつけて訪問し
ていたところSDGsの話から
CSR検定の話
となり、関心の



ある方がたくさんいらっしゃることを
実感しました。

CSR検定は、地球で暮らしてい
くうえで必要な考え方を学ぶことが
できると聞いたことがあります。一人
でも多くの方に受験頂くことをお薦
めします。



私がCSR検定を受験したのは、
特にCSRについて興味があつたわけ
ではなく、会社が試験会場になつてい
るのなら受験してみようかと言つた
単純な理由からです。

ただ受験するからには合格をと思
い、真剣に勉強を進めていくとニュー
スや新聞、会議などで目にしたこと
ある言葉の意味を正確に知ることが
できました。それまでは新聞でSD
Gsなど単なる記号として流し読み
になっていましたが、意味も含めて理
解できたことで頭に入ってくる内容が
変わり、世の中にはCSRに関わる
ことが沢山あることに気づけました。

また、受験するまで知らなかったのがSDGsの17の目標の中に「安全な水とトイレを世界中に」との目標があります。これは私たちの業務に大変関わりがあり、CSRを身近に感じられる一つとなっていますが、部門内では知識・意識ともにまだまだ向上の余地がありますので、率先して受験を進めていきたいと思っております。



CSR検定
合格者の声3

(株)中特ホールディングス
CS 営業部
CS 営業グループ
リーダー 藤田 晃大

検定の勉強を始めてまず思ったことはもともと学生時代に政治・経済の勉強をしておけば良かったと思います。なんとなくCSR活動というところ、ボランティアや募金といった表面的な部分を取り上げられがちですが、勉強をしていく中で自分の認識の甘さに気づきました。特に衝撃的だったのがCSR検定対策セミナーで講師の方がおっしゃった「たくさん稼いで、た

くさん税金を払うことも立派なCSR活動です。」という言葉です。

つまりCSR活動とは企業がより良い企業になるための有力な手段です。では私たちに出来るCSR活動は何だろうと考えていくと、いろいろなアイデアが浮かんでいきます。それを企業レベル、地域レベル、挙句の果てには国家レベルで考えていくことがこれからの私たちの役目なのでしょう。

今回のCSR検定がなければこのようなことに気づくこともなかったもので、改めて良い機会だったと受験を振り返り感じています。



CSR検定
合格者の声4

(株)中特ホールディングス
総務管理部
経理財務グループ
相本 百合子

CSR検定を受けるまでは、CSRという言葉は知っていたものの、詳しくはよく理解していませんでした。しかし検定の勉強をしていくにつれ「CSRとは何か」といった基本的

なところから、なぜそういったことが求められるのかといった歴史的背景を知ることができました。また「プロボノ」「エシカル」「ダイバーシティ」「SDGs」といった言葉だけは聞いたことがあっても意味を知らなかった言葉も理解することで、弊社のCSR報告書やニュースの内容もより理解し、関心をもつて見るようになりました。

CSRとは何かを理解することで、中特グループで行っているボランティアなどの活動についても、「だからあの活動は必要なんだ!」と理解することができま

す。社会的問題や環境問題を知ること、企業で、個人で何ができるのか、考えるきっかけとなる検定でした。



CSR検定
合格者の声5

中国特殊
エコ事業部
eクリーニンググループ
西川 秀男

とある日の事務所で、私は報告書を作成していました。そのとき

にCSR検定がどうか耳に入ってきました。

最近資格とかとっていなかったなあと思っていた私は「いっちゃ受けてみるか」という気になりました。これが受験のきっかけでした。

テキストを購入し読んでみると、ニュースで聞いたことはあるが詳しくはわからない事柄などが説明してあり、興味が高まったと同時に、大学の卒論で環境問題と国際法について書いた時に学んでいたことが思い出され、私が学びをやめている間にも世界が動いて問題解決を目指しているということがわかり、学習意欲がさらに高まりました。

CSRを学ぶことで世界のニュースをみても様々な場面でリンクしていることがわかり、より理解しやすくなったように思われます。

検定に合格して何か行動したということはありませんが、世界の問題に関して無知で無関心というところからは一歩前進できたかなと思っております。



CSR 検定受験のおすすめ

(株)中特ホールディングス

CSR 推進室 室長 遠藤 清治



「企業の社会貢献＝CSR」ではありません。寄付をする、ボランティア活動をするなどに止まらず、CSRを本業に取込み、社会課題の解決につなげて行く視点が求められます。

企業や組織が「社会課題の解決、共有価値創造、アウトサイドイン」を身につけ、持続可能な地球・環境・地域社会を構築するために、すべての社会人がCSRの基礎を理解することが必要です。

日本社会やビジネスは国際化・グローバル化の波に洗われています。激動する国際社会の中で多くの企業や組織が持続可能（サステナブル）になるために、「CSR検定」は、次の3点を目標としています。

1. ビジネスや組織運営における社会的責任の国際基準「ISO 26000」や持続可能な開発目標「SDGs」などを、多くの企業や組織（自治体や学校、病院、各種非営利団体も含む）に理解してもらえよう、CSRの意義を広めること
2. すべての社会人（学生も含む）がCSRのメリットである「潜在的

なリスクの低減」「社会課題起
点のビジネス創出」「企業価値や
組織価値の向上」を理解し実践
し、多くの企業や組織に持続可能
性や競争力、レジリエンス（回復
力）を高めてもらうこと

3. これにより地域社会の持続可能
性や競争力を高め、さらには、
「CSR検定合格者」というCSR
に精通した高度人材のネット
ワークを全国津々浦々に広げるこ
とで、健全で生産性や競争力が高
い社会の実現に貢献すること

ISO 26000の発行、SDG
Sの取組みといったCSRに関わる世
界の動きとその背景を知り、CSRの
知見を広め、活用力を高めることが必
須です。CSR検定は中特グループで
は勿論、すべての社会人に必要な知識・
資格となっています。

中特グループは2017年第6回
試験より山口県会場を引き受けてお
り、累計合格者は2級2名、3級17
名となっています。

是非みなさんも検定に挑戦しCSR
エキスパートになってみませんか？

サステナブルを考えよう!

株式会社吉本興業 代表取締役 吉本 妙子

皆さん、フードバンクってご存じですか？
中特グループでは8月よりこのフードバンクの取り組みを本格的にスタートします。

フードバンクとは食品ロスの削減とロスとなっている食物を有効に活用し、全ての人々が食に困らない持続可能な社会の構築を目指すものです。簡単に言うと、まだ食べられる食物を必要な人に食べて頂く（＝もったいない精神）のです。

私たちの小さい頃は「残さず全部食べる」のが当たり前とされていました。実は私自身、小学生の頃は偏食が多く嫌いなものが食べられず、給食の時間を過ぎて掃除の時間になっても一人で残され泣きながら食べていました。（信じがたいですが…）飽食の時代がさらに進み、いつの間にか食物を残し捨てる事に罪悪感が薄れて来たのも事実です。しかし、近年では食品ロスについての課題が

山積です。昨年の「恵方巻き大量廃棄」などは記憶に新しいと思います。年間約643万トンの食料品が廃棄されている今、食物が私たちの口に入るまでには、実は目に見えない多くの資源やエネルギーを消費し、地球環境を汚染している事も覚えておかなければなりません。近々「食品ロス削減推進法」も制定され、企業だけではなく、消費者としても食品ロスについて、真剣に考える必要性が出てきました。また、現在7人に1人という子どもの貧困についても目をそむけるわけにはいきません。

「もったいないをありがとうに変える」フードバンクの活動と一緒に取り組んでいきましょう。

※食品ロス削減推進法（2019年5月成立）・・・国や地方自治体に対し食品ロスの削減の義務がある事が明記され、毎年10月を「食品ロス推進月間」に制定した。



TOPICS イースターエッグ フォトコンテストの裏話

「上原主席、イースターが最近流行ってきているよね。」
「うちの（中特グループの）ダチョウも卵が大きくて印象的で知名度が上がってきているじゃない？何かイベントをしようよ。」

いつも吉本社長の一言から全ては始まる。「はぁイースターですか？イースターってキリストの復活祭ですよ？」「少し考えてみます。」

イースターとはイエス・キリストが人類の為に犠牲となり、その3日後に復活したことを祝う祭で日本語で書くと「復活祭」となる。どうやら西欧では卵に秘められた生命力をイースターと結び付けて装飾するイース

ターエッグという習慣があるとのこと。最近中特グループではInstagram(写真)を始めたばかりで、この中でフォトコンテストをしてみてもいいだろうか？「吉本社長、Instagramでイースターエッグアートのフォトコンテストをしてみてもいいでしょうか？」他社での取組の事例を示し説明した。「不安だけどやってみようか!」

ポスターはデザイン会社をお願いして、お片付け川柳の際の経験を活かし、Instagramのコンテストのまとめサイトを探して、コンテストを載せて頂くようお願いした。美術専門学校にチラシの掲示をお願いしたりした。

そして集まった写真がこちら↓



なんと100件を超える応募がありました。エコライフメンバーやご家族まで参加頂いて楽しい企画になりました。新聞にも掲載頂き、盛り上がりを見せました。1位、2位が卵料理の写真になるという珍事を交えながらコンテストは終了しました。1位～3位の方はダチョウの卵で作ったトロフィーを寄贈しました。皆さんもInstagram簡単に登録できますので、挑戦してみてください。

社員旅行！台湾に行ってきました。

1班 6/14(金)~6/16(日)

2班 6/21(金)~6/23(日)

3班 6/28(金)~6/30(日)



士林夜市



中正紀念堂



台湾の桃園空港



龍山寺



龍山寺で神様にお祈り中



十分で天燈上げ



台湾の街並み



中正紀念堂

春のクリーンアップと BBQ



イタッ トリャッ



ホースで綱引き

フォトアルバム 社員旅行・春のクリーンアップとBBQ



上手く描けた!



ドヤッ



デカイツオ

何て書こうかな...

十分で天燈上げ

ガブッ



十分で天燈上げ



士林夜市



士林夜市



故宮博物館

フムフム



故宮博物館

士林夜市

千と千尋の神隠して有名になった...



九份老街



十分瀑布



もう食べられませんか...



台北 101



いただきます!



乾杯!



九份老街

『廃棄物法令レポート』

食品リサイクルの分野で有名な処理業者が、未処理の排水を海にたれ流していたことが発覚し、産業廃棄物及び一般廃棄物処理業の許可が取消されるといふ事件が発生しました。その業者は、国内でも有数の処理能力がある施設を所持し、2016年のダイコク事件発生後から食品廃棄物の受け皿として注目を集めた企業だっただけに、食品関連事業者には大きな影響がありました。もちろん、一番困ったのは、その業者で働き、家族の生活を養っていた従業員の方たちであるのは間違いないです。

「未処理の排水を公共水域にたれ流す行為」は水質汚濁防止法違反に該当するため、この業者は水質汚濁防止法違反で訴追されました。報道によると、この業者が排水を垂れ流した理由は、排水処理施設の故障を知りながら、修理コストを惜しんで修理しなかったためとのこと。

廃棄物処理事業には、廃棄物処理法以外にも様々な環境法令の規制がかけられています。誰も幸せにならない環境法令違反を起こさないためには、自分、そして会社が行っている事業の全体像を理解し、些細な違反に思える行為でも、会社の事業全体に影響を与える可能性に留意する必要があります。



行政書士エース環境法務事務所代表
行政書士 尾上雅典先生

中特グループ法務顧問。許認可申請の代行といった単なる行政書士業務に止まらず、廃棄物処理企業の経営基盤確立のため、従業員教育、法務相談など、廃棄物処理企業に特化したサービスを提供されている。

その他、業界誌への寄稿、排出事業者向けのセミナー・講演、廃棄物管理状況の監査など、廃棄物処理企業以外に関係者にも廃棄物の適切な処理を進めていただくべく、精力的に啓発・教育活動も展開中。

お客様の声

光市 H様

（片付け業務をさせて頂いた方からお礼の言葉を頂きました。）

「片付けをしてくれるような仕事があるとは知らなかったわ。老いては子に従えと言うので、息子（発注者様）に全部任せていたけど、自分じゃどうにもならなかったので助かりました。

片付けたかったものが全部なくなってスッキリしました。倉庫の中が広がったから自転車もスムーズに停められるし、片付け後の掃除もきれいにしてくれてありがとうございます。

会社が久米にあるっていうけどどのあたりなの？この後、田布施に見積に行くって言ってたけど手広く仕事しているのね。口コミで広がるのかしら。私の姉にも良くしてもらったって宣伝しておくわね。」

担当：スッキリしていただき嬉しいです。東は柳井、西は山口まで行っていることをお伝えしました。お姉さまにもお友達にもお伝え頂ければ嬉しいです。

ポータルハートサービス

お客様（会社）の担当K様より

（処分場視察に来られた際のお礼のメールより）

お世話になっております。

本日は、貴重な時間をいただき、誠にありがとうございました。

工場がきれいなことにまず驚かされ、知らないことも多かったため、とても勉強になりました。

今後ともご指導頂く事や、御迷惑おかけすることがあるかと存じますが、宜しく願い致します。

担当：嬉しいお言葉ありがとうございます。早速社内共有させて頂いています。工場は廃棄物を扱っているので、清掃はかなり大変ですが、現場で工夫や協力をしながら、取組をしています。たいへんな作業もこのようなお言葉を頂ければ社員も嬉しい限りです。益々の環境整備をして参ります。



下松工場
お待ちしております。

リラيف、CS営業部

お客様紹介

ファイル 3

エポックワン株式会社



今回は、こもれびの杜グループのエポックワン有限会社様をご紹介します。

インタビューにお応え頂いたのは、取締役の大西様と管理企画課長の岩崎様です。

御社のサービスの特徴は何ですか？

安心・安全・健全な運営の実現という言葉が企業理念にあって全社員でそれを体現しようとしています。私たちのサービスの特徴は「区分介護」です。これは造語なのですが、心身の状態に合わせたサービスになります。介護を必要とする方は、静かに過ごしたい方や、活発に過ごしたい方など様々です。それらの方の特徴や嗜好を分けてサービスを提供することで、

より満足度の高いサービスを提供しています。例えば、認知症の進んだ方が他の方に心ないことを言うてしまうことがあるのですが、言った側はそのことを忘れてしまいます。ところが、言われた側は結構覚えているのです。そうなると、徐々に人間関係が悪くなってしまいますよね。その為症状に合わせた環境を用意し、サービスを受けて頂きます。これには当然人手が多くかかり、人手不足の今、実現するのはとても大変です。どうか社員の工夫と頑張りで実現しています。

今後の目標を教えてください。

私たちのサービスの本質は、介護が必要な生活になる前に初期の段階から来所しサービスを利用して頂く事で、介護の進度を遅らせることです。私の希望は、もつとこの施設を開かれた場所にする事です。少しでも多くの方が、気軽に施設に来て頂く仕組み作りをしたいと思っています。そのひとつとして、ミニ FM でラジオ放送をしています。

大西様、岩崎様、お忙しい中、快く対応して頂きありがとうございます。介護の知識が乏しい私にも丁寧に教えて下さいました。親の介護や自身に問題が起きる前に早めに相談したいと思えます。見学や相談は随時受け付けているそうです。皆さんもぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか？



エコフェス 今年もやります！

周南24時間リレーマラソン2019と同時開催

9/28(土) 12:00~17:00

《イベント内容》

- ①エコクイズラリー
- ②エコ工作
- ③縁日
- ④フリーマーケット
- ⑤SDGsパズル



coming soon!

周南でフードバンクの活動が始まります！

8月からフードバンク山口が周南で活動を開始します。フードバンクの活動への参加方法は3つあります。

- ①家や職場でまだ食べられる食品の提供
- ②フードバンクの活動のサポート（ボランティア）
- ③活動への寄付

皆さんの
ご協力をお願いします。



新しく入社した皆さん



(株)中国特殊
エコ事業部
HOS グループ

吉田 里美さん

迷惑をかけない様に頑張ります。よろしくお願いします!



(株)中特ホールディングス
IT 戦略室

正田 陽一さん

1日でも早く、皆さんの活躍の手助けができるよう精進します。



(株)吉本興業
環境事業部

野中 裕介さん

出来ることをどんどん増やしていきます!



(株)吉本興業
環境事業部

村上 めぐみさん

自分なりに頑張っていきます。



(株)リライフ
リサイクル事業部
リサイクルグループ

竹田 鉄平さん

中特の仕事や行事に懸命に取り組みたいと思います。



中国特殊(株)
エコ事業部
HOS グループ

西嶋 辰繕さん

早く仕事を覚えて必要な資格をしっかりと取得していき、一人前になりたいと思います。



(株)ポータルハートサービス

池部 美由紀さん

私も篠田社長や先輩方の様に強くなりたいと思っています。よろしくお願いします。

編集後記

社内報もリニューアルして3号を迎えました。企画広報室で、立派なカメラ(CANON EOS Kiss M)を購入いただいて、1年以上が過ぎ、上原がカメラのバッグを肩に掛けて走り回る姿は皆様見慣れてきましたでしょうか? 上原がカメラを構えるとポーズをとってくださる社員さんや、撮影のためのスケジュール調整や撮影に応じて下さる部門長や、現場の皆様いつもありがとうございます。

先日社員旅行でカメラを構えていると、「実家の母親に私の旅行の写真を送るから良い写真を撮ってください。」と声をかけて頂きました。嬉しい限りです。私が撮った写真は会社のサーバーにありますので、必要な方はおっしゃってください。探すのを手伝いさせていただきます。

企画広報室 上原

中特グループの Instagram に投稿しよう!



個人のInstagramに会社イベントなどの写真をアップしましょう。

#中特グループを付けて投稿すると、楽しい写真が拡散します!

ご協力をお願いします。

Instagram

中特グループ

検索